

「シアター鑑賞の注意事項」を必ずご確認ください。

利用案内

一般350円·高校生以下無料

各種障がい者手帳を提示された方は入館料が免除されます。

◎復元船「サン・ファン・バウティスタ」号は、令和3年4月より順次、 令和6年度のリニューアルに向けての解体作業に移行いたしますが、 「東京オリンピック・パラリンピック」の開催時期まで、エスカレーター 棟中段「野外広場」からの観覧ができます。(乗船見学は不可)

午前9時30分~午後4時30分

※最終入館は閉館30分前まで ※8月中は午後5時30分まで延長開館

休館日

火曜日(祝⊟除<)•年末年始(12/28~1/4)













交通案内

JR石巻駅よりJR石巻線(女川行き)乗車、 【JR渡波(わたのは)駅】下車後、タクシー5分・徒歩25分



三陸自動車道【石巻河南(かなん)インター】より、 牧山トンネル〜国道398号線経由、約25分



無料立体駐車場約300台(車高2.1mまで) ※駐輪場及び大型バス専用駐車場併設

宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)

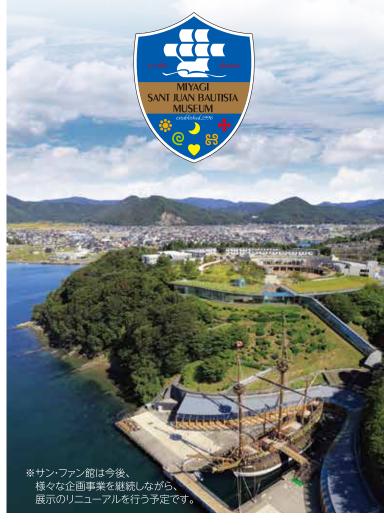
〒986-2135 宮城県石巻市渡波字大森30-2

123-24-2210 130 0225-97-3399

MAIL info@santjuan.or.jp URL https://www.santjuan.or.jp/

MIYAGI SANT JUAN BAUTISTA MUSEUM

宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)は、 江戸時代初め、仙台藩主伊達政宗の命により 支倉常長ら「慶長使節」を乗せて太平洋を渡った 木造洋式帆船「サン・ファン・バウティスタ」号の船内の様子や、 当使節の偉業を後世に伝える博物館です。





宮城県慶長使節船ミュージアム

この船は日本とスペインの造船技術を結集して建造され、 国内で造られた木造洋式帆船として初めて太平洋を 二往復し、その雄姿は「伊達の黒船」とも呼ばれました。

政宗の壮大な夢を乗せ、日本から未知の 大海原を渡った支倉常長ら慶長使節。 彼らの勇気は時を超え、現在の私たちに 大きな感動を与えてくれます。



石巻市サン・ファン・バウティスタパーク

サン・ファン広場

支倉常長らが見たイタリア広場をイ メージ。ステージを中心に、放射線 状のタイルと周囲の緑と調和して、 美しい景観を生みだしています。

バルコニー

案

内

来園者の憩いの場として利用されています。



高台からの眺望

パークを抜けた高台(サン・ ファン館展望棟上部)は、石 巻の自然と太平洋を一度に 眺望できる絶景スポットです。



芝生広場

船をモチーフにした各種遊具 などがあります。



サン・ファン館 展望棟

サン・ファンショップ

サン・ファン・バウティスタ のオリジナル商品のほか、 お土産にぴったりな雑貨商 品を取り揃えています。



復元船の建造についての 紹介を行う他、ロープワー ク、木製パズルなど、船に関 する体験コーナーを設置し ています。



駐車場入口

立体駐車場(無料)

・午前9時~午後9時まで

·300台(車高2.1mまで)

※大型駐車場、駐輪場あり

営業時間

駐車台数

企画

セミナールーム

エントランス

ME

サン・ファン館

111 E^W

慶長使節展示室

サン・ファン

アター

★管理室 (地下階)

★トイレ(1F・2F)

E & 🔒

入口

立体駐車場

(地下・1F・2F・屋上)

★テラス(2F)

観光案内ブース(1F)

サン・ファン広場

ステージ

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、 一部館内コンテンツを休止・制限しております。 や、当館に所蔵している収 蔵品などを展示していま

慶長使節展示室

慶長使節が派遣された時 代背景や登場人物、常長ら が辿った足跡を、パネルや ジオラマなどで紹介してい

企画展示室

慶長使節や復元船をテ・ マに、様々な企画展を開催 しています。

サン・ファンシアター

迫力の大型スクリーンで、サン・ファン・ バウティスタの関連映像などを上映し ています。



コントローラーを自由に 操作して船内を探検!空 中飛行モードをはじめ、 サン・ファン・バウティス タの魅力を65インチの 大型モニターと4K映像 で疑似体験しよう。

サン・ファン・バウティスタ

※上映内容・時間・スケジュール等については、 館内掲示板でお知らせしております。

復元船「サン・ファン・バウティスタ」号

復元船「サン・ファン・バウティスタ | 号は、 慶長使節ら郷土の先人の偉業を後世に伝え るため、宮城県民や地元企業からの寄付な どにより、1993(平成5)年に建造されました。 国内で復元された最後で最大の木造洋 式帆船(ガレオン船)です。

※復元船は令和3年度より順次、 令和6年度のリニューアルに向けての 解体作業に移行いたします。

野外広場

ドック棟

(立入禁止)

中段野外広場

エスカレーターを下った先には、 復元船を船尾から観覧できる野 外広場があります。広場の中央 では、記念撮影ができます。

> ※復元船の公開に ついての詳細は、 館内掲示板等を ご確認ください。





(帆柱16間3尺) (高14間1尺5寸)

(弥帆柱9間1尺5寸)

●カッコ内の表記は「貞山公治家記録」による●当時の仙台藩における1間は6尺5寸(約1.97m)

ロビー

東日本大震災当時の状況

受付し

サン・ファンショップ